感動をデザインします
TWINBIRD

pdf版

コンパクト冷風扇

EF-4982 取扱説明書

■このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
■この取扱説明書をよく読んでから使用してください。
不適切な取扱いは事故につながります。
■この取扱説明書は必ず保管してください。
■この製品は一般家庭用です。業務用などにご使用にならないでください。

●もくじ

RX0505A

ご使用上のご注意

※このコンテンツはWｅｂ上で使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書とは同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツに保証書は掲載しておりません。

※この資料並びにコンテンツに記載されている内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

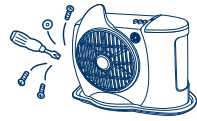
※デザイン、仕様等は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

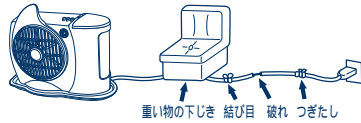
警　告

分解禁止

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

禁　止

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

強　制

電源プラグのほこりなどは定期的にとってください。

プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長時間使わないときは、電源プラグを抜いてください。

ぬれ手禁止

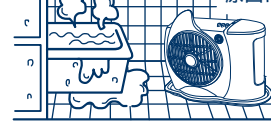
お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で、抜き差ししないでください。

感電やけがをすることがあります。

水場での使用禁止

浴室など、湿気の多い場所で使わないでください。

感電および故障の原因になります。

強　制

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使わないでください。

水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしないでください。

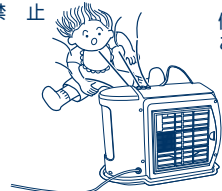
ショート・感電の恐れがあります。

注　意

禁　止

風を長時間、からだにあてないでください。

健康を害することがあります。

禁　止

風の流れを遮るような障害物(カーテンなど)の周囲や不安定な場所で使用しないでください。

カーテンなどが吸気口に巻き込まれたり、風通しが悪くて送風口や吸気口がふさがると、故障や事故の原因になります。また、不安定な場所でのご使用は、製品が倒れたり内部の水がこぼれたりして、故障や事故の原因になります。

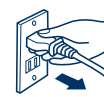
注　意

禁　止

電源コードや電源プラグが傷んでたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

感電・ショート・発火の原因になります。

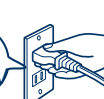
禁　止

電源コードをひっぱらず、電源プラグを持って引き抜いてください。

感電やショートして発火することがあります。

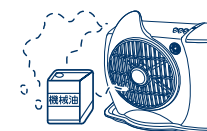
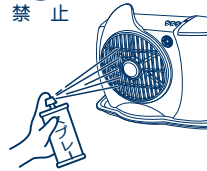
禁　止

交流100V以外では、使用しないでください。

火災・感電の原因になります。

禁　止

機械油など油成分が浮遊しているところや、ガスレンジなどの炎の近く、引火性のガスのある所では使わないでください。

感電・故障・発火の原因になります。

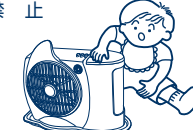
禁　止

殺虫剤や掃除用などのスプレーをかけないでください。

樹脂が変質したり、破損の原因になります。

禁　止

送風口やマイナスイオン発生口に指や異物を入れないでください。

感電・故障・けがの原因になります。

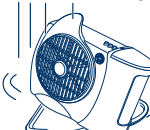
禁　止

子供が触ったりしないよう注意してください。

製品の転倒によるけがや本体故障の原因になる場合があります。

禁　止

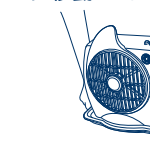
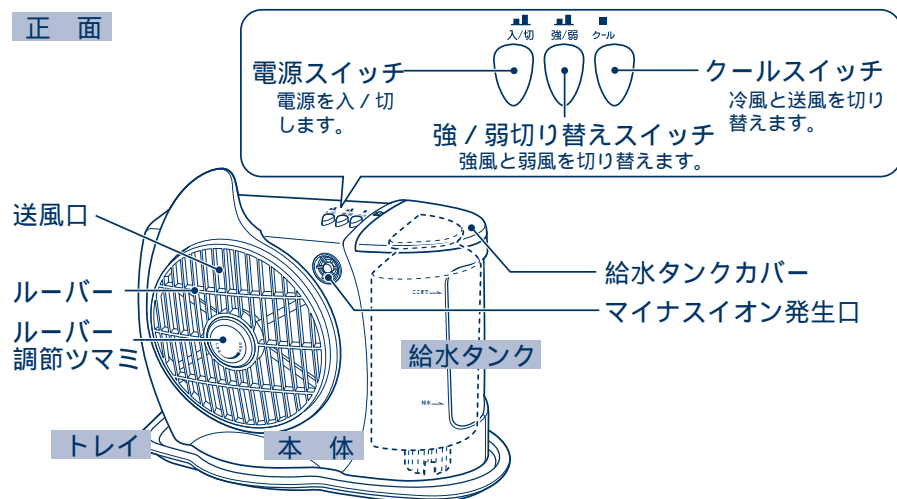
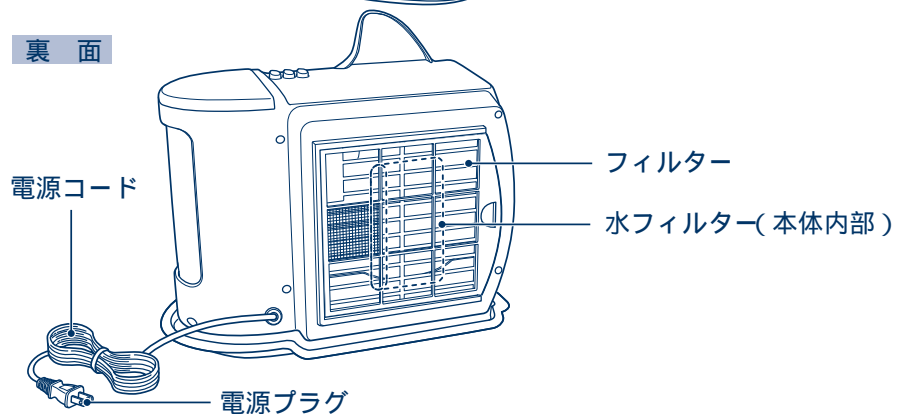
落としたりぶつけたりしないでください。

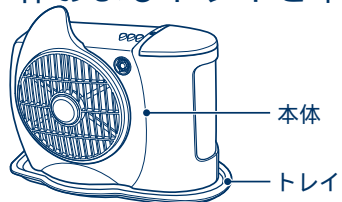
感電・故障・発火の原因になります。

プラグを抜く

長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電・故障・発火の原因になります。

強　制

移動するときは、内部の水がこぼれないよう、静かに水平に移動してください。

各部の名称とはたらき

ご使用前の準備

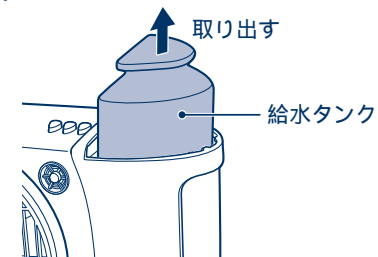
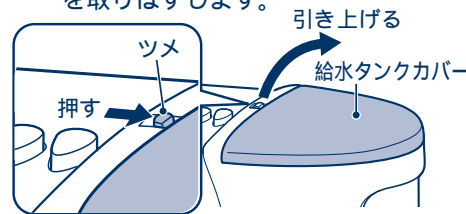
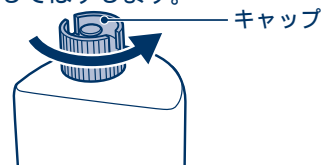
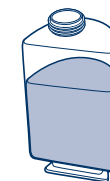
1.本体およびトレイを平らで安定した場所に置きます。

ご注意

必ずトレイを本体の下にセットしてください。移動時や向きを変える際の振動で内部の水がこぼれる恐れがあります。

2.冷風運転を行う場合は、次の手順に従って給水を行います。

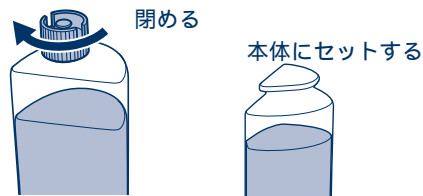
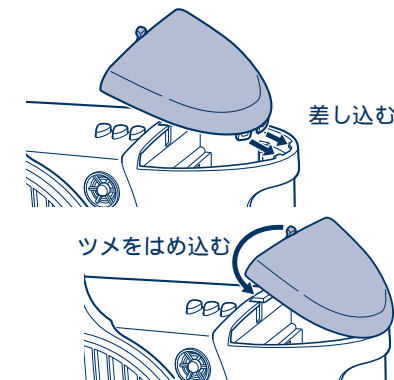
（送風のみでご使用の場合は、給水の必要はありません。）

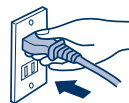
(1) 給水タンクカバーのツメを矢印の方向に引き上げ、給水タンクカバーを取りはずします。

(2) 本体内部の給水タンクを取り出します。

(3) 給水タンクのキャップを矢印の方向に回してはずします。

(4) 給水タンクに水を注ぎます。

本体にセットしたときに水位が「ここまで」の表示を超えないよう、水量を調整してください。

ご注意

- 給水タンクは冷凍庫に入れないでください。
  （内部の水が凍り、給水タンクが割れる恐れがあります。）
- 給水タンクに水道水以外のものを入れないでください。また、芳香剤・洗剤・薬品などを入れないでください。
  （破損や故障の原因になります。）
- 給水タンクに 40℃以上のお湯を入れないでください。
  （給水タンクが変形する恐れがあります。）

(5) 給水タンクのキャップを閉め、水漏れがないことを確認してから、給水タンクを本体にセットします。

(6) 給水タンクカバー右の 2つ穴を本体の突起に差し込み、左側のツメを本体にはめ込みます。

使いかた

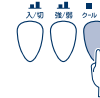
1.電源プラグをコンセントに差し込みます。

2.電源スイッチを押し、運転を開始します。

入：運転を開始します。（同時にマイナスイオン発生口からマイナスイオンが発生します。）
切：運転を停止します。（マイナスイオン発生も停止します。）

お知らせ
マイナスイオンは電源スイッチに連動して発生します。マイナスイオンの発生を単独で入／切することはできません。

3.強／弱切り替えスイッチを押し、強風／弱風を選択し

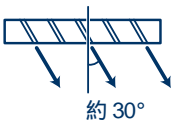
強：強風運転を行います。
弱：弱風運転を行います。

4.クールスイッチを押し、冷風／送風を選択します。

入：冷風運転を行います。
切：送風運転を行います。

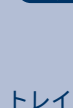
ご注意
冷風運転（水フィルターの回転）を行う場合は、必ず給水タンクに給水を行ってください。

お知らせ
本製品は、エアコンと異なり水の気化熱を利用して冷風を作り出すため、室内全体の冷房はできません。

5.ルーバーおよびルーバー調節ツマミを調節し、風向きをお好みの方向に合わせます。

- ルーバーは約 30° 傾いた風が送風されるよう設計されています。風向きがお好みの方向となるよう、ルーバーを回転させてください。
- ルーバー調節ツマミをゆるめると、ルーバーが自動で回転し風向きを自動で切り替えることができます。ルーバーの回転速度がお好みの速さになるよう、ルーバー調節ツマミの締め付け量を調節してください。

ご注意
ルーバー調節ツマミをゆるめる際は、少しずつゆっくりとゆるめてください。ゆるめすぎると、ルーバーが高速で回転したり、ルーバー調節ツマミがはずれることがあります。

- 風向きを一定方向に固定したい場合はルーバー調節ツマミを締め付けてください。

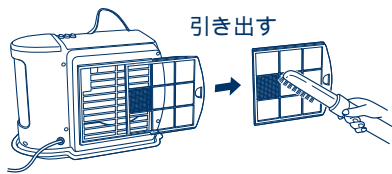
ご注意

本体を移動するときは、本体をトレイに乗せたまま、トレイを水平に持ってゆっくりと移動してください。
移動時の振動などで内部の水がこぼれる恐れがあります。

お手入れ

- お手入れは、必ず電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 本体の丸洗いは危険です。絶対にしないでください。

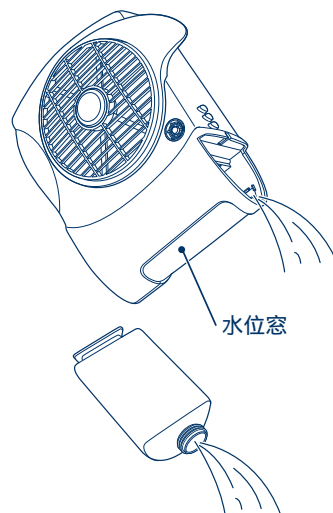
本体のお手入れ

- 乾いたやわらかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸し、よくしぼってふき、そのあと乾いた布でふきとるときれいになります。
- シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対にふかないでください。

フィルターのお手入れ

フィルターは 1ヶ月に 1回程度、本体から取りはずし、掃除機などでほこりをとってください。フィルターにほこりが付着すると、送風量が少なくなったり故障の原因になります。

ご注意
フィルターをはずしたままで使用しないでください。故障の原因になります。

給水タンクおよび本体内部のお手入れ

長くご利用いただくため、必ずお守りください。

カビや異臭の発生を防止するため、定期的に本体内部の水を捨て、給水タンクの水を交換してください。
（長期間ご使用にならない場合は、水を捨ててしっかりと乾燥させてから保管ください。）

数日間使用せずに放置すると、本体内部の水が腐食し異臭の原因になります。

- 本体内部の水は給水タンクカバー、給水タンクを取りはずし本体を水位窓の方に傾けて排出してください。
- 本体内部の水を排出した後は、やわらかい布で内部をからぶきし、風通しの良い所に置いて乾燥させてください。

こんなときは

こんなときは？	調べるところ	処　　置
風が出ない。	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに差し込み直してください。
	電源スイッチが「▮切」の状態になっていませんか？	電源スイッチを押し「▪入」の状態にしてください。
冷風が出ない。 ●本製品は、エアコンと異なり水の気化熱を利用して冷風を作り出すため、室内全体の冷房はできません。	クールスイッチが「▮切」の状態になっていませんか？	クールスイッチを押し「▪入」の状態にしてください。
	給水タンクの水が不足していませんか？	給水タンクに水を注ぎ足してください。
	フィルターが汚れていませんか？	フィルターを掃除してください。
異臭がする。	フィルターや給水タンクが汚れていませんか？	6ページの「お手入れ」に従って、各部をお手入れしてください。
マイナスイオンが出ない。 見えない。	電源スイッチが「▮切」の状態になっていませんか？	電源スイッチを押し「▪入」の状態にしてください。 ●マイナスイオンは電源スイッチに連動して発生します。マイナスイオン単独で入／切することはできません。 ●マイナスイオンは見えません。電源スイッチが「▪入」の状態のときは、マイナスイオンが発生しています。

アフターサービス

1.保証書

- 裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2.保証期間

お買い上げ日から1年間です。

3.修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、直らないときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または当社「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

- 保証期間中の修理
  保証書の規定により無料修理します。
  商品に保証書を添えてお買い上げの販売店か当社「お客様サービス係」までお申し出ください。
- 保証期間がすぎている修理
  修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店か当社「お客様サービス係」にご相談ください。

4.補修用性能部品の最低保有期間

- このコンパクト冷風扇の補修用性能部品の保有期間は製造打切り後8年です。
- 性能部品とはその商品の機能を維持するために必要な部品です。

5.アフターサービスについてご不明の場合

当社「お客様サービス係」にお問い合わせください。

〈修理料金のしくみ〉
修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

お客様サービス係
☎(フリーダイヤル) 0120－337－455
FAX (0256) 93－1077
お電話承り時間：平日(月曜～金曜) 午前９時～午後５時
〒959-0292　新潟県西蒲原郡吉田町大字西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

仕　様

電　　源	AC100V　50／60Hz
消　費　電　力	強：17W　弱：13W
給水タンク容量（約）	450ml
電源コードの長さ（約）	1.8m
製　品　質　量　（約）	1.7kg(トレイ含む)
製　品　寸　法（約）	幅280×奥行180×高さ240mm(トレイ含む)